

2025年度 第1回市立須坂図書館協議会 会議録（要旨）

- 1 開催日時 2025年7月2日(水)午前10時～11時
- 2 開催場所 市立須坂図書館 第2講習室(西館2階)
- 3 出席委員 6名
- 4 欠席委員 2名
- 5 事務局 文化スポーツ課長、図書館長、管理係長
- 6 配布資料 資料1 2024年度 図書館事業報告
資料2 令和7年度事業計画
チラシ 「スマホで貸出はじめました」

7 会議状況 各事項について事務局説明後、質疑

(1) 2024年度 図書館事業報告について

委員：「23 信州須坂どこでも図書館の実施」に店舗等36か所とあるが、どのような場所があるか。借りていくこともできるのか。一般の家でも看板が掛かっている所を見かけたが、伺うことはできるか。

事務局：事業がスタートした平成25年には登録1号店の雑貨屋さんを含む9か所のお店から始まった。現在は須坂駅の待合室、幼稚園や障がい者施設、福祉センターなども含めて36か所となった。貸出しているかどうかは店舗によって異なり、持ち帰りを可としている場合もある。図書館の除籍本以外にも、市民から頂いたりサイクル本1800冊を含め「どこでも図書館」用の本棚を作成し、どこでも図書館の館長はそこから選んで持ち帰ることができるようにしている。一般の家庭文庫の場合、初回はまず須坂図書館にご連絡いただき、連絡を取り合ってから伺っていただくのがよい。店舗などのリストはホームページに掲載している。

(2) 2025年度 図書館事業計画について

委員：「デジとしょ信州」については先日校長会で説明され、各校で導入を検討しているところ。本校でも授業の中や朝読書での活用など導入の方向で進めている。現時点での市内の登録状況はどうか。

事務局：現在3校で登録が完了し、1校が申請待ちの状態。登録が済んでいればすぐにでも使えるが、児童生徒さんが使い始めるタイミングは、学校の先生が時期を判断していただければと考えている。

委員：読書感想文コンクールの時期がいよいよ始まり、夏休み中の課題として取り組んでいただくよう各校へ周知している。現在、子どもたちの感想文にAI・ChatGPTや、インターネットに掲載された感想文を使った作品が増えているという問題が起きている。今後この感想文コンクールをどのようにするのか、県とも相談しながら検討していく必要がある。

事務局：教室等で、感想文や宿題等を仕上げるときに、AIの力を借りたり、フリマサイトで売られて

いるものを落札したりすること等を話題にすることはあるか。

委員：学校の授業中にその件まで扱える時間が中々ないのが現状。感想文は校内審査を行うが、そこまですべて各校が対応できるかどうか心配がある。県の審査に上がってから判明することもある。特に3類は自由図書なので内容のチェックが難しい。

委員：図書館の駐車場について、休み明けやイベント時は、図書館正面と裏の駐車場がどちらも満車になって、狭く危険な時もある。そこ以外に駐車してよい所はあるか。市内施設はどこも駐車場問題がある。

事務局：柔剣道場の前側と、市民体育館上の防災広場は駐車可能だが、炎天下だと高齢者には辛いという声もあった。狭い中だが出来るだけ近くに停めて頂けるよう、区画ロープの貼り方など工夫した。

(3) その他

・チラシ「スマホで貸出はじめました」について

委員：貸出期限を延長したいときも、来館せずにスマホで完結できるのか。

事務局：貸出期限の延長については、現在もできるようになっている。ただし延長は1回だけの制限がある。

新しく導入する貸出バーコードを表示するサービスの他にも、様々な機能があることを併せて周知していきたい。

・配布資料について

委員：資料1は2024年度、資料2は令和7年度という表記になっているが、統一した方がよい。

事務局：今後は、西暦に統一するよう注意したい。

8 その他

(1) 委員報酬について

委員報酬を7月末までに指定口座に振り込む予定（公務員の委員は無報酬）

(2) 次回の開催について

次回の開催については、10月下旬～11月初旬となる予定。

以上